

# 令和元年度における世論調査結果の主な活用例について

～皆さまの回答は各種施策や計画の資料として活用されます～

食品ロスについて

(環境生活部 循環型社会推進課)



「食品ロス」の削減に「取り組んでいる」が8割を超える（「食品ロス」問題の認知度は9割以上）



令和2年7月から**食品ロスに関するInstagram**（アカウント名「ノコサーヌ」）を開設し、食品ロスの削減につながる具体的な行動を更に促進

食育について

(農林水産部 安全農業推進課)



「食育」について

「関心がある」約7割の内、きっかけが「親になったこと」が5割を超える



家庭における食育推進を図るため、令和2年度に初めて「**親子料理コンテスト**」を開催（応募総数211件）

I C T利活用の推進について

(総合企画部 政策企画課)



チーバくん

「誰もがどこでも能力を発揮できる社会」について重要なこと  
「テレワーク等の普及による介護や子育てと仕事の両立」が約5割



産学官民で構成する「千葉県地域IT化推進協議会」で**テレワークやDXに関するセミナー**を開催し、市町村や企業における各種取組を促進

電話de詐欺に関する県民の意識について

(警察本部 生活安全総務課)



「電話de詐欺」の名称の認知度  
「知っている」6割を超える



防犯講和や防犯キャンペーンに加え、SNSによる広報や「**電話de詐欺被害防止啓発用映像**」を新たに制作し、認知度向上を図った。